



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月25日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
コード番号 4551 URL <https://www.torii.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 近藤 紳雅
問合せ先責任者（役職名） 経営企画部長（氏名） 萩原 知仁（TEL）03(3231)6811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	14,683	9.2	1,704	23.2	1,859	59.5	1,391	58.4
2024年12月期第1四半期	13,451	13.9	1,383	—	1,166	—	878	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	49.51	—
2024年12月期第1四半期	31.27	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	136,689	121,203	88.7
2024年12月期	140,664	121,533	86.4

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 121,203百万円 2024年12月期 121,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,700	7.1	4,100	△39.7	4,500	△35.0	3,400	△32.6	120.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2025年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	28,800,000株	2024年12月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	688,848株	2024年12月期	688,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	28,111,194株	2024年12月期 1 Q	28,105,210株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見通しを見直すとは限りません。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	3
(3) 研究開発・導入活動	3
(4) 業績予想などの将来予測情報	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりです。

	2024年12月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	2025年12月期 第1四半期 累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	13,451	14,683	1,232	9.2
営業利益	1,383	1,704	320	23.2
研究開発費控除前営業利益	1,915	2,381	466	24.3
経常利益	1,166	1,859	693	59.5
四半期純利益	878	1,391	512	58.4

※中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

売上高は、皮膚疾患領域及びアレルギー領域等における販売数量の伸長等により、14,683百万円と前年同期に比べ1,232百万円(9.2%)増加しました。

各フランチャイズ領域における主要な製品・商品の販売状況につきましては、以下のとおりです。

- ・腎・透析領域におきましては、「リオナ(高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤)」が1,778百万円と前年同期に比べ46百万円(2.7%)増加しましたが、その他は主に「レミッチ(透析患者における経口そう痒症改善剤)」が長期収載品の選定療養制度の導入を含む後発品及び競合品の影響に加え薬価改定により減少したことから445百万円と前年同期に比べ362百万円(44.9%)減少しました。
- ・皮膚疾患領域におきましては、「コレクテム(アトピー性皮膚炎治療剤)」は販売数量の伸長により2,060百万円と前年同期に比べ55百万円(2.8%)、「アンテベート(ステロイド外用薬)」は1,276百万円と前年同期に比べ89百万円(7.5%)、「ロコイド(ステロイド外用薬)」は531百万円と前年同期に比べ132百万円(33.4%)増加しました。また、「ブイタマー(アトピー性皮膚炎治療剤、尋常性乾癬治療剤)」は2024年10月に販売を開始しており、前年同期に比べ520百万円増加しました。
- ・アレルギー領域におきましては、「シダキュア(アレルギー免疫療法薬)」は3,252百万円と前年同期に比べ391百万円(13.7%)、「ミティキュア(アレルギー免疫療法薬)」は2,749百万円と前年同期に比べ261百万円(10.5%)増加しました。

費用面におきましては、売上原価は販売数量の伸長等により8,059百万円と前年同期に比べ571百万円(7.6%)増加し、販売費及び一般管理費は、「ブイタマー」の普及活動等による販売促進費の増加、研究開発活動の進捗による研究開発費の増加及び売上連動経費等の増加により4,920百万円と前年同期に比べ339百万円(7.4%)増加しました。

以上の結果、営業利益は、1,704百万円と前年同期に比べ320百万円(23.2%)増加しました。経常利益は、営業外費用の投資事業組合運用損が減少したこと等により、1,859百万円と前年同期に比べ693百万円(59.5%)増加しました。四半期純利益は経常利益が増加したことにより、1,391百万円と前年同期に比べ512百万円(58.4%)増加しました。

なお、研究開発費控除前営業利益は2,381百万円と前年同期に比べ466百万円(24.3%)増加しました。

(2) 財政状態

当第1四半期会計期間末の総資産は、136,689百万円と前事業年度末に比べ3,974百万円(2.8%)減少しました。これは、原材料及び貯蔵品が1,207百万円、流動資産のその他が1,161百万円、現金及び預金が448百万円、商品及び製品が396百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が4,161百万円、有価証券が3,005百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、15,485百万円と前事業年度末に比べ3,644百万円(19.1%)減少しました。これは、流動負債のその他に含まれる未払金が2,676百万円、未払法人税等が555百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、121,203百万円と前事業年度末に比べ329百万円(0.3%)減少しました。これは、剰余金の配当が1,686百万円、四半期純利益が1,391百万円となったこと等によるものです。

(3) 研究開発・導入活動

当第1四半期累計期間の研究開発費の総額は677百万円です。

現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2025年12月期第1四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(2025年2月7日「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の予想数値を変更しておりません。

なお、当社におきましては、米国への製品の輸出は実施していないことから、今般の米国による関税措置による直接的な影響は限定的であると見通しているものの、各国の関税措置及び経済情勢等が不安定かつ不透明であることから、状況を引き続き注視してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,319	3,767
受取手形及び売掛金	31,068	26,906
有価証券	39,979	36,974
商品及び製品	10,650	11,046
原材料及び貯蔵品	3,567	4,774
その他	6,055	7,216
流動資産合計	94,640	90,687
固定資産		
有形固定資産	2,451	2,570
無形固定資産	321	298
投資その他の資産		
投資有価証券	33,197	33,125
その他	10,052	10,008
投資その他の資産合計	43,249	43,134
固定資産合計	46,023	46,002
資産合計	140,664	136,689
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,448	10,105
未払法人税等	1,075	519
賞与引当金	468	859
役員賞与引当金	27	4
その他	6,133	3,063
流動負債合計	18,153	14,551
固定負債		
退職給付引当金	394	374
その他	582	559
固定負債合計	976	933
負債合計	19,130	15,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,473	6,473
利益剰余金	110,813	110,518
自己株式	△1,358	△1,358
株主資本合計	121,119	120,823
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	414	380
評価・換算差額等合計	414	380
純資産合計	121,533	121,203
負債純資産合計	140,664	136,689

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	13,451	14,683
売上原価	7,487	8,059
売上総利益	5,963	6,624
販売費及び一般管理費		
販売促進費	334	480
給料及び手当	844	887
賞与引当金繰入額	365	376
研究開発費	532	677
その他	2,504	2,497
販売費及び一般管理費合計	4,580	4,920
営業利益	1,383	1,704
営業外収益		
受取利息	75	113
為替差益	—	44
その他	7	13
営業外収益合計	83	171
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	49	—
投資事業組合運用損	241	12
その他	9	2
営業外費用合計	300	15
経常利益	1,166	1,859
特別損失		
固定資産除却損	6	5
特別損失合計	6	5
税引前四半期純利益	1,160	1,854
法人税等	281	462
四半期純利益	878	1,391

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、医薬品事業の他に不動産賃貸収入がありますが、重要性が乏しいことからセグメント情報については記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	106百万円	98百万円

2025年12月期 第1四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ 配当の状況	P.1
④ 設備投資等の状況	P.1
⑤ 非資金項目	P.1
II 2025年12月期 第1四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2025年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2025年4月25日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

2025年12月期 業績予想については、前回発表（2025年2月7日「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 経営成績

(単位:百万円)	2024年12月期 第1四半期 A	2025年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2024年12月期 実績	2025年12月期 予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	13,451	14,683	1,232	9.2	60,426	64,700	22.7
営業利益	1,383	1,704	320	23.2	6,798	4,100	41.6
経常利益	1,166	1,859	693	59.5	6,926	4,500	41.3
四半期(当期)純利益	878	1,391	512	58.4	5,042	3,400	40.9
(参考)							
研究開発費	532	677	145	27.3	2,824	6,400	10.6
研究開発費控除前営業利益	※ 1,915	2,381	466	24.3	9,622	10,500	22.7
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS) (円)	31.27	49.51	18.24		179.38	120.95	
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE) (%)	0.7	1.1	0.4		4.2		
総資産経常利益率 (%)	0.9	1.3	0.4		5.1		
売上高営業利益率 (%)	10.3	11.6	1.3		11.3		
総資産四半期(当期)純利益率(ROA) (%)	0.7	1.0	0.3		3.7		

② 財政状態

(単位:百万円)	2024年12月期 A	2025年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	140,664	136,689	△3,974	△2.8
純資産	121,533	121,203	△329	△0.3
自己資本比率 (%)	86.4	88.7	2.3	
1株当たり純資産(BPS) (円)	4,323.33	4,311.60	△11.73	

③ 配当の状況

(単位:百万円)	2024年12月期 A	2025年12月期 予想 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
一株当たり年間配当金 (円)	120.00	120.00	0.00	—
配当金総額(合計)	3,373			
配当性向 (%)	66.9	99.2	32.3	
株主資本配当率(DOE) (%)	2.8			

④ 設備投資等の状況

(単位:百万円)	2024年12月期 第1四半期 A	2025年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2024年12月期 実績	2025年12月期 予想
設備投資等の額	147	147	0	0.3	964	5,150
有形固定資産	53	27	△26	△48.6	644	1,380
無形固定資産	11	3	△7	△65.6	27	180
長期前払費用	82	116	33	40.9	291	3,590

⑤ 非資金項目

(単位:百万円)	2024年12月期 第1四半期 A	2025年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2024年12月期 実績	2025年12月期 予想
減価償却費	106	98	△7	△7.1	408	560
長期前払費用償却費	185	193	7	4.1	752	710

Ⅱ 2025年12月期 第1四半期実績

2025年12月期 業績予想については、前回発表（2025年2月7日「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 四半期損益計算書

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減率 (%)	2025年12月期	対予想 進捗率(%)
	第1四半期	第1四半期			予想	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	13,451	14,683	1,232	9.2	64,700	22.7
製商品売上高	13,378	14,620	1,242	9.3	64,460	22.7
腎・透析領域	2,539	2,223	△315	△12.4	7,210	30.8
皮膚疾患領域	3,718	4,529	811	21.8	22,230	20.4
アレルギー領域	5,389	6,035	646	12.0	26,990	22.4
その他	1,730	1,831	100	5.8	8,030	22.8
その他の売上高	73	63	△9	△13.5	240	26.3
売上原価	7,487	8,059	571	7.6	36,200	22.3
製商品売上原価	7,474	8,046	571	7.6		
その他の原価	13	13	0	0.9		
売上総利益	5,963	6,624	660	11.1	28,500	23.2
販売費及び一般管理費	4,580	4,920	339	7.4	24,400	20.2
販管費（研究開発費除く）	4,048	4,242	194	4.8	18,000	23.6
研究開発費	532	677	145	27.3	6,400	10.6
営業利益	1,383	1,704	320	23.2	4,100	41.6
研究開発費控除前営業利益	※ 1,915	2,381	466	24.3	10,500	22.7
営業外損益	△217	155	372			
経常利益	1,166	1,859	693	59.5	4,500	41.3
特別損益	△6	△5	0			
税引前四半期純利益	1,160	1,854	693	59.8		
法人税等	281	462	181			
四半期（当期）純利益	878	1,391	512	58.4	3,400	40.9

(参考) 売上高に対する比率

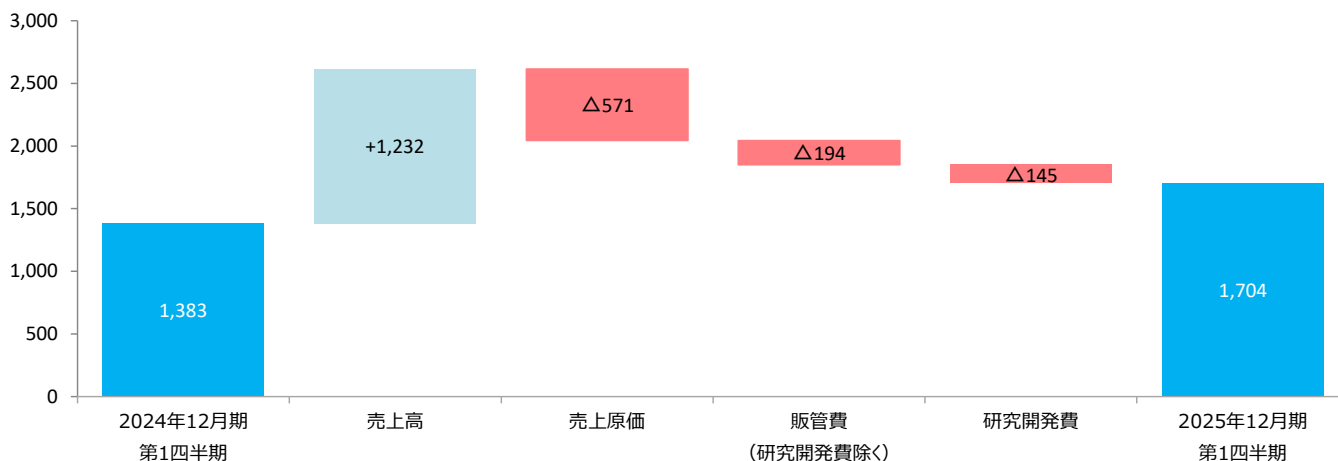
(単位:%)	2024年12月期	2025年12月期	増減
	第1四半期	第1四半期	
	A	B	B-A
売上原価	55.7	54.9	△0.8
販売費及び一般管理費	34.0	33.5	△0.5
研究開発費	4.0	4.6	0.6
営業利益	10.3	11.6	1.3
研究開発費控除前営業利益	※ 14.2	16.2	2.0
経常利益	8.7	12.7	4.0
四半期純利益	6.5	9.5	3.0

【対前年同期増減要因】

営業利益 (1,704百万円 対前年同期+320百万円)

✓ 皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上高増加により増収増益

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△3億円	その他△3億円 (レミッチの後発品、競合品及び薬価改定のマイナス影響)
	皮膚疾患領域 : 増収+8億円	ブイタマー+5億円 (2024年10月販売開始)
	アレルギー領域 : 増収+6億円	ロコイド+1億円 (薬価改定のプラス影響)
	その他 : 増収+1億円	シダキュア+3億円、ミティキュア+2億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加	
販管費(研究開発費除く)	: ブイタマーの普及活動等による販売促進費の増加	
研究開発費	: 売上連動経費の増加	
	: 研究開発活動の進捗による増加	

経常利益 (1,859百万円 対前年同期+693百万円)

営業外費用: 投資事業組合運用損の減少 △228百万円

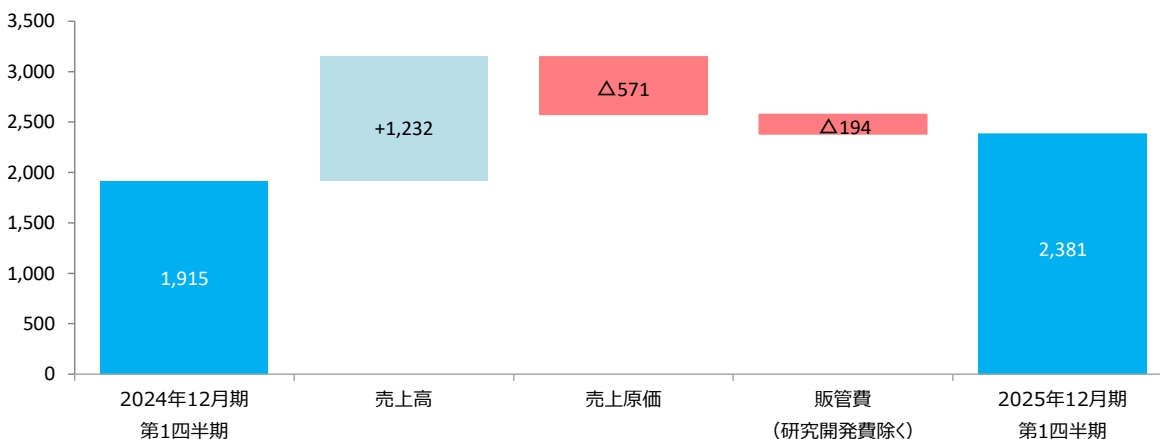
四半期純利益 (1,391百万円 対前年同期+512百万円)

特記事項: 特になし

【参考】

研究開発費除前営業利益 (2,381百万円 対前年同期+466百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減率 (%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	13,378	14,620	1,242	9.3
[腎・透析領域]				
リオナ	1,731	1,778	46	2.7
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
その他	807	445	△362	△44.9
計	2,539	2,223	△315	△12.4
[皮膚疾患領域]				
コレクチム	2,005	2,060	55	2.8
アトピー性皮膚炎治療剤				
アンテベート ※1	1,187	1,276	89	7.5
ステロイド外用薬				
ロコイド ※1	398	531	132	33.4
ステロイド外用薬				
ブイタマー ※2	—	520	520	—
アトピー性皮膚炎治療剤、尋常性乾癬治療剤				
その他	127	140	13	10.2
計	3,718	4,529	811	21.8
[アレルギー領域]				
シダキュア ※1	2,861	3,252	391	13.7
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ※1	2,488	2,749	261	10.5
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	40	33	△7	△18.1
計	5,389	6,035	646	12.0
[その他]				
ビオスリー	1,130	1,189	59	5.3
活性生菌製剤(整腸剤)				
オラデオカプセル	409	489	79	19.4
遺伝性血管性浮腫発作抑制剤 血漿カリクレイン阻害剤				
その他	191	152	△38	△20.3
計	1,730	1,831	100	5.8

※1 自社品

※2 「ブイタマー」は2024年10月より販売しております。

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率 (%)
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	7,338	8,163	825	11.2
自社品比率 (%)	54.9	55.8	0.9	

③ 研究開発の状況

開発番号 一般名 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-061 タピナロフ 「フイタマー® クリーム」	小児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> 日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤				申請		<ul style="list-style-type: none"> Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 自社開発 Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
TO-210	尋常性ざ瘡	外用剤	Phase I					<ul style="list-style-type: none"> Nogra Pharma Limitedと日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 自社開発 Nogra Pharma Limited 開発番号:NAC-GED-0507
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II/Ⅲ終了※			<ul style="list-style-type: none"> ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2025年2月7日）からの変更点
変更はありません

上記のほか、以下の契約を締結しております。

- 2023年12月 ALK-Abelló A/Sとの間で、同社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2025年12月期 業績予想

2025年12月期 業績予想については、前回発表（2025年2月7日「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 損益計算書

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B		
売上高	60,426	64,700	4,273	7.1
製商品売上高	60,144	64,460	4,315	7.2
腎・透析領域	11,144	7,210	△3,934	△35.3
皮膚疾患領域	17,409	22,230	4,820	27.7
アレルギー領域	24,206	26,990	2,783	11.5
その他	7,385	8,030	644	8.7
その他の売上高	281	240	△41	△14.8
売上原価	33,719	36,200	2,480	7.4
売上総利益	26,707	28,500	1,792	6.7
販売費及び一般管理費	19,908	24,400	4,491	22.6
販管費（研究開発費除く）	17,084	18,000	915	5.4
研究開発費	2,824	6,400	3,575	126.6
営業利益	6,798	4,100	△2,698	△39.7
研究開発費控除前営業利益	9,622	10,500	877	9.1
経常利益	6,926	4,500	△2,426	△35.0
当期純利益	5,042	3,400	△1,642	△32.6

(参考) 売上高に対する比率

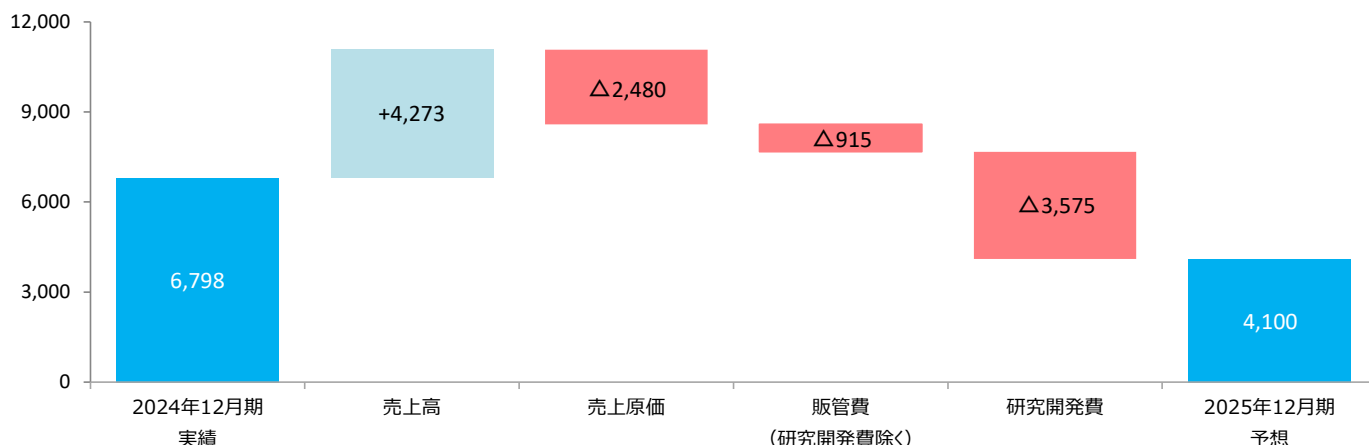
(単位:%)	2024年12月期	2025年12月期	増減
	実績	予想	
	A	B	
売上原価	55.8	56.0	0.2
販売費及び一般管理費	32.9	37.7	4.8
研究開発費	4.7	9.9	5.2
営業利益	11.3	6.3	△5.0
研究開発費控除前営業利益	15.9	16.2	0.3
経常利益	11.5	7.0	△4.5
当期純利益	8.3	5.3	△3.0

【対前期実績増減要因】

営業利益 (4,100百万円 対前期実績△2,698百万円)

✓ 皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上増加も、研究開発費等の増加により、増収減益の見込

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△39億円	リオナ△29億円 (後発品の販売開始見込及び薬価改定のマイナス影響) その他△9億円 (レミッチの後発品、競合品及び薬価改定のマイナス影響)
	皮膚疾患領域 : 増収+48億円	ブイタマー+40億円 (2024年10月販売開始) コレクテム+3億円 (販売数量の増)
	アレルギー領域 : 増収+27億円	シダキュア+16億円、ミティキュア+11億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+6億円	ビオスリー+4億円、オラデオ+3億円 (販売数量の増)
売上原価	: 販売数量の増加	
販管費 (研究開発費除く)	: 新製品の普及活動による販売促進費の増加 人件費の増加 システム関連費用の増加	
研究開発費	: 研究開発活動の進捗による増加	

経常利益 (4,500百万円 対前期実績△2,426百万円)

営業外費用: 投資事業組合運用損の減少 △237百万円

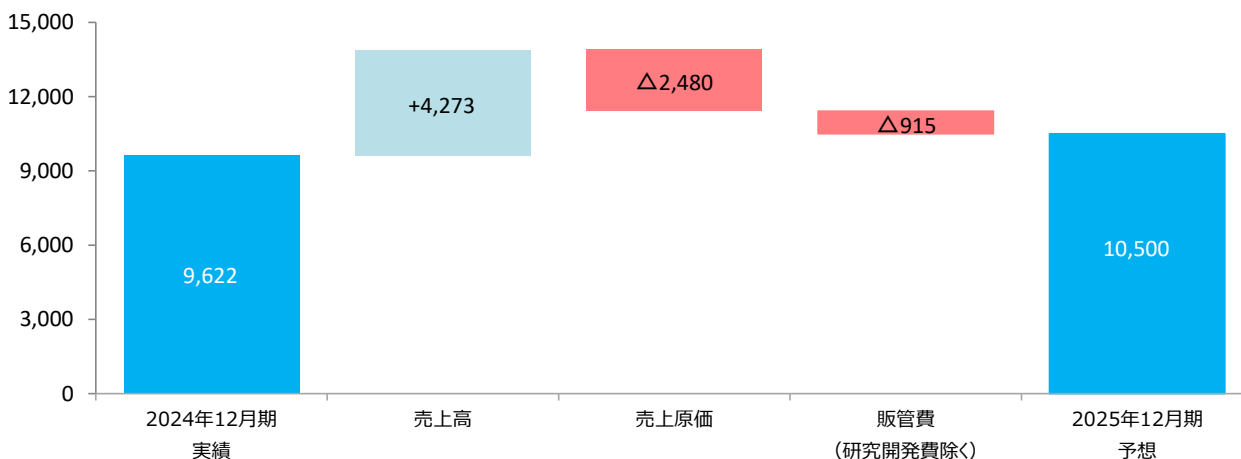
当期純利益 (3,400百万円 対前期実績△1,642百万円)

特別損失: 固定資産除却損の減少 △195百万円

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (10,500百万円 対前期実績+877百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	60,144	64,460	4,315	7.2
[腎・透析領域]				
リオナ 高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤	8,151	5,200	△2,951	△36.2
その他	2,992	2,010	△982	△32.8
計	11,144	7,210	△3,934	△35.3
[皮膚疾患領域]				
コレクチム アトピー性皮膚炎治療剤	8,846	9,220	373	4.2
アンテベート ※1 ステロイド外用薬	5,381	5,620	238	4.4
ブイタマー ※2 アトピー性皮膚炎治療剤、尋常性乾癬治療剤	510	4,580	4,069	796.3
ロコイド ※1 ステロイド外用薬	1,953	2,120	166	8.5
その他	717	690	△27	△3.8
計	17,409	22,230	4,820	27.7
[アレルギー領域]				
シダキユア ※1 スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬	12,812	14,510	1,697	13.2
ミティキュア ※1 ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬	11,241	12,350	1,108	9.9
その他	152	130	△22	△14.7
計	24,206	26,990	2,783	11.5
[その他]				
ビオスリー 活性生菌製剤(整腸剤)	4,845	5,260	414	8.5
オラデオカプセル 遺伝性血管性浮腫発作抑制用 血漿カリクレイン阻害剤	1,774	2,140	365	20.6
その他	764	630	△134	△17.6
計	7,385	8,030	644	8.7

※1 自社品

※2 「ブイタマー」は2024年10月より販売しております。

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2024年12月期	2025年12月期	増減	増減率 (%)
	実績	予想		
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	33,061	36,050	2,988	9.0
自社品比率 (%)	55.0	55.9	0.9	